様式第２号（第１０条関係）

会議記録

附属機関の名称	熊谷市水道事業運営審議会
開催日時	令和７年１１月２０日（木） 午後１時３０分から午後３時１０分まで
開催場所	熊谷市水道庁舎３階会議室
出席者	李盛源会長、石川広己副会長、川田勝巳委員、安原宣彦委員、 白石隆委員、小林肇委員、塚本福典委員、藤井武彦委員、 中村りよ委員、加藤英明委員、藤井恵一委員 事務局　渡辺上下水道部長、竹村経営課長、東水道課長、 田谷副課長、岩見主幹、栗原主幹、荒井主幹、 森田主査、東主任
傍聴人	なし
問い合わせ先 （所管課）	上下水道部経営課　　℡ 048-520-4132
内容	議題 **（１）水道料金の改定について** 【内容】 第２回審議会で説明した現行経営戦略の概要、投資財政計画の検証・見直し、料金改定の水準の検討に基づいて作成した料金体系、及び前回の議題の、投資財政計画の検証・見直し等について再度説明。 （主な質疑） 質問：経営戦略見直し後の資金残高等はどのように試算したのか、わかるものを示して欲しい。 回答：次回、収支のバランス表をお示しする。 質問：有収率向上のため、個人所有の給水管に対し、更新費用を補助金として負担することで、漏水が減り、経営改善につながるはずである。もっと経営努力をするべきである。 回答：補助金制度については、検討の結果、現時点では限られた財源に対し、有収率改善効果が僅少であるため、困難と判断する。 経営努力としては、人工衛星で漏水調査を行い、計画的に修繕を行っている。